大信の現状に
ついては
こちらから

大東京信用組合　2024年度上半期 ディスクロージャー誌〈情報編〉

大信Report2024

2024年4月1日から2024年9月30日まで

大信の現状を知る編

心・ふれあい
大東京信用組合
https://www.daisin.co.jp/

大信は地域社会に密着し、つながる業務運営に

皆さまには平素より大東京信用組合に格別なご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も令和6年9月期の業務内容を取りまとめた「大信Report2024」を作成いたしました。

本誌では、当組合の経営方針、地域のお客さまへの取り組み、令和6年度上半期の業績などについて紹介しておりますので、是非ともご高覧賜り、当組合に対するご理解を深めていただければ幸甚に存じます。

上半期の日本経済を振り返りますと、インバウンド需要の復活をはじめ雇用・所得環境の改善や大企業を中心とした高い投資意欲などを背景に、一部に足踏みは残るものの引き続き経済は緩やかに回復しているとしております。

しかしながら、信用組合の主なお取引先である中小企業・小規模事業者におかれましては、その多くがコロナ禍を乗り越える中で積み重なった債務に加え、エネルギーや資源価格の高騰、さらには人材確保に伴う賃上げ等、コストの上昇がなかなか価格転嫁に追い付かず、収益面への大きな足かせとなるなど、引き続き厳しい経営環境に置かれています。

組合概要

名称	大東京信用組合 (略称：大信)
所在地	東京都港区東新橋2-6-10
創立	1952年9月6日 (昭和27年)
理事長	柳沢　祥二

出資金	13,783百万円
組合員数	94,167名
総資産	703,876百万円
預金残高	661,508百万円
貸出金残高	332,182百万円
自己資本の額	37,542百万円
自己資本比率	10.37%

店舗数	41店舗
職員数	573名
営業地区	東京都一円(離島を除く)
事業内容	預金・融資・内国為替・外国為替(取次)・代理業務・国庫金収納・その他

(令和6年9月末現在)

お客さま・地域の幸せに努めてまいります

金融環境といたしましては、本年3月に日銀のマイナス金利政策が17年ぶりに解除され「金利ある世界」へと踏み出しました。それを受け、貸出金金利の上昇は中小企業・小規模事業者の業況を踏まえつつ適時の対応が求められております。一方の預金金利につきましては、市場金利を見極めながら少しでもお取引先のご負託にお応えできるよう対応してまいりたいと存じます。

当組合では、このような状況を踏まえ、令和6年度より、「新・第3次中期経営計画」～未来(M)への扉(T)を開く(H)計画～をスタートさせました。それぞれのキーワードの頭文字をとり、組合内名称を「MTHプラン」とし、「信組らしさを発揮し、未来への扉を開こう～組合員(お客さま)・地域の幸せにつながる金融仲介機能の質を向上させよう!そのために職員が仕事をしやすい環境を整備しよう!～」をメインテーマに令和9年3月末まで役職員一体なって取り組んでいるところです。

そのスタートとなる令和6年9月期の業績につきましては、預金・貸出金に課題は残ったものの、収益面では「業務純益」、「経常利益」、「当期純利益」のいわゆる利益三部門ともに計画を上回る実績を確保することができました。

また、健全性を示します不良債権比率は2.51%と依然低水準を維持し、自己資本比率は10.37%と高い水準を維持しております。厳しい状況下ではありますが、皆さまのおかげをもちまして、「新・第3次中期経営計画」の初年度である令和6年度の事業計画は概ね順調に推移しております。

当組合といたしましては、引き続き、お客さまファーストの営業体制を充実させ、“信組らしさ”を発揮することで、地域に寄り添ったきめ細やかな資金繰り支援にとどまらず、経営改善や事業再生支援等、継続した伴走支援にも取り組んでまいります。

今後とも、当組合の経営ビジョンである「心・ふれあい」の信頼関係を大切にし、地域ならびにお客さまのご繁栄・ご発展に貢献してまいる所存でございますので、一層のご指導・ご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和6年11月

大東京信用組合
代表理事会長
兼 理 事 長 柳沢 祥二

目次 CONTENTS

大信の現状を知る編

P1 トップメッセージ
P3 大信の経営について
P4 新・第3次中期経営計画
P5 令和6年9月期 業績概況
P8 財務諸表
P9 都内にひろがる大信のネットワーク

大信の経営について
（経営理念・経営方針・中期経営計画）

経営理念

『大東京信用組合は、地域に密着し地域社会に奉仕する』

私たちは、社是として「信条」を定めております。

信　条

1. 大東京信用組合は社会に奉仕する
1. 顧客には信頼感を、己には責任感を
1. 他より常に一歩前進
1. 和心協同職務に最善を尽くす
1. 礼儀正しく謙譲に

大信のモットーは、『健全経営』である。
そして…
『最大の地域貢献は、その地域で健全に存在し続けることである』

経営方針

(1) 金融機関としての社会的責任と公共的使命を念頭に、高い企業倫理の確立とコンプライアンス態勢の充実、お客さま本位の業務運営に努めます。
(2) 地域密着型金融への取組みにより、地域経済の活性化と地域の皆さまとの共存共栄の実現に努めます。
(3) 総合的なリスク管理態勢を強化し、健全性の確保と収益性の向上、自己資本の充実に努めます。
(4) 厳正で透明度の高い経営情報の開示と情報発信機能の強化に努めます。
(5) 「大信5つの特性」の実践をとおして、経営基盤の拡充・強化と顧客サポートの質的向上に努めます。

大信5つの特性

1. 大信は、健全経営をモットーとして、お客さまと心のふれあうおつきあいをいたします。
2. 大信は、一度お約束したことは必ず守り、お客さまの信頼におこたえいたします。
3. 大信は、足をつかい、業務の範囲内でお客さまのために骨身をおしまず行動いたします。
4. 大信は、誰よりも地元を知り、お客さまのニーズを知るようにつとめ、皆さまとともに歩みます。
5. 大信は、正確・迅速な仕事を励行し、事情によって遅延を余儀なくされる場合にも、必ずその理由などを中間報告いたします。

新・第3次中期経営計画〈組合内名称：MTHプラン〉

～「未来(M)」への「扉(T)」を「開く(H)」計画～

Let's Open the Door to the Future together

メインテーマ　**「信組らしさを発揮し、未来への扉を開こう」**

～組合員(お客さま)・地域の幸せにつながる金融仲介機能の質を向上させよう!
そのために職員が仕事をしやすい環境を整備しよう!～

取組期間　令和6年4月～令和9年3月

現状分析	新・第3次中期経営計画	めざす姿

外部環境

- エネルギー・原材料価格の高騰、円安、人手不足等
- 人口減少、少子高齢化の加速
- 経営者の高齢化、後継者不足
- 事業者の休廃業増加
- 環境・社会的課題への意識の高まり
- 生成AI等、IT化の急速な進展
- 価値観や働き方の変化・多様化
- 貯蓄から投資への流れの加速
- 自然災害リスクの増大

大信を取り巻く環境

- 組合員(お客さま)の高齢化
- 人材採用難、適正人員の維持・確保
- 職員の世代、性別、構成比の変化
- 業務の多様化
- 与信リスクの上昇
- 金利上昇局面への適切な対応
- 地域金融機関のビジネスモデルの転換
- 競争環境の変貌
- キャッシュレス化の進展

重点施策

(大信と職員一人ひとりの成長の道標)

- 収益基盤の再構築
- 経営基盤の強化
- 人的基盤の確立
- IT化・システム化(DX)
- 社会的責任の遂行

将来への盤石な基盤づくり

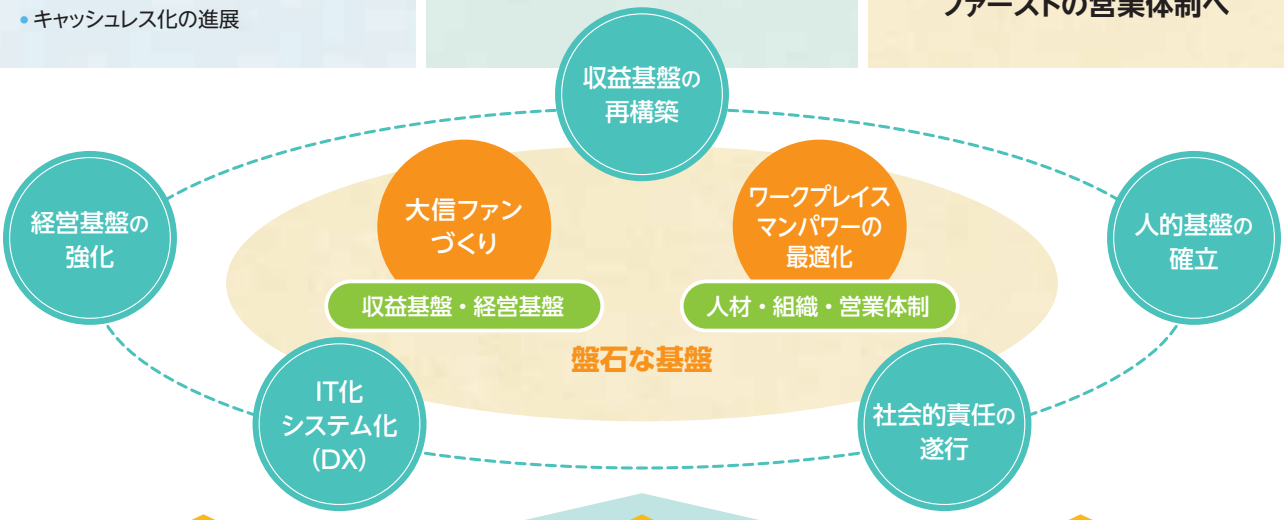
収益基盤
安定した収益基盤へ

経営基盤
盤石な経営基盤へ

人　材
やる気と活力にあふれた、魅力ある人材へ

組　織
働きがい・働きやすい職場へ

営業体制
組合員(お客さま)ファーストの営業体制へ



重点施策を支える取り組み

業務の効率化・見直し　×　組織体制の整備　×　信用組合(大信)らしさの発揮

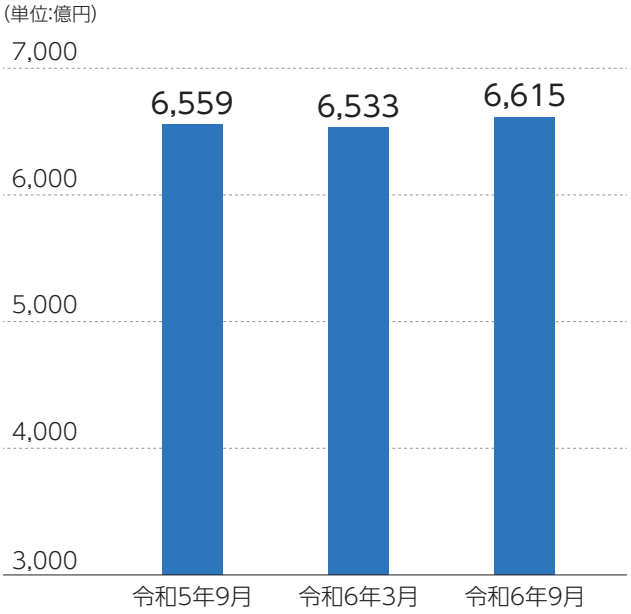
① 預金・貸出金の状況

■預金残高・貸出金残高の推移

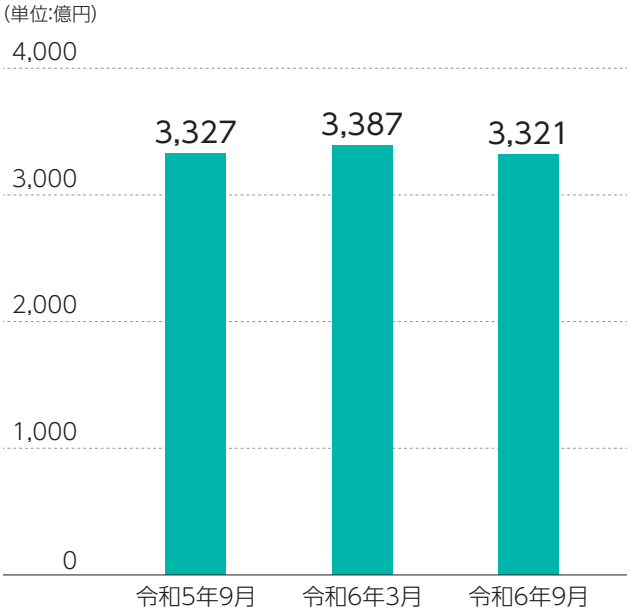
預金残高	貸出金残高
6,615億円	3,321億円

預金残高は6,615億円、貸出金残高は3,321億円を計上しました。

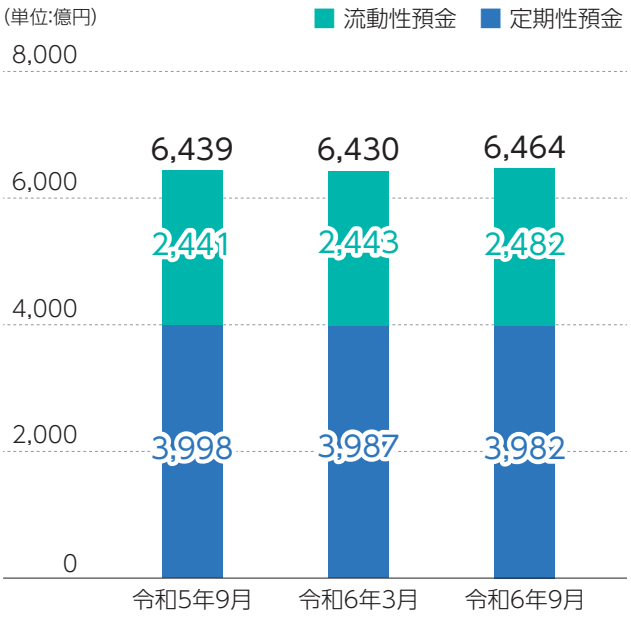
預金残高



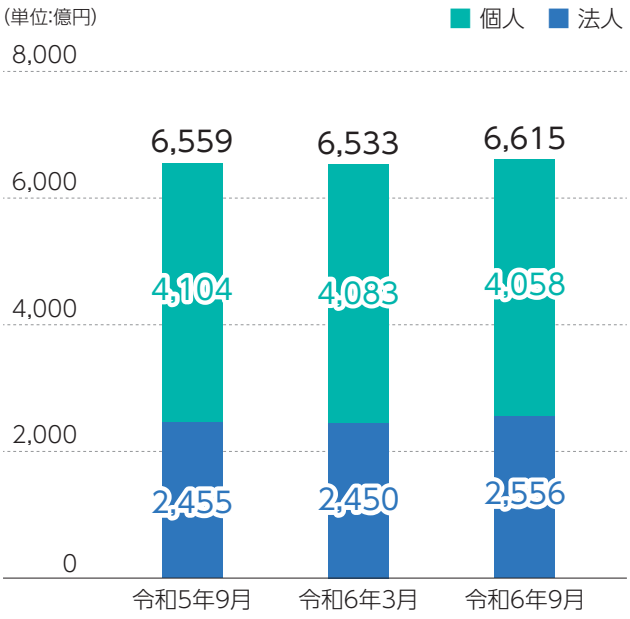
貸出金残高



預金種目別平均残高



預金者別預金残高



■業績の推移

(単位：億円)

科目	令和4年9月	令和5年3月	令和5年9月	令和6年3月	令和6年9月
預金残高	6,513	6,508	6,559	6,533	6,615
貸出金残高	3,370	3,385	3,327	3,387	3,321

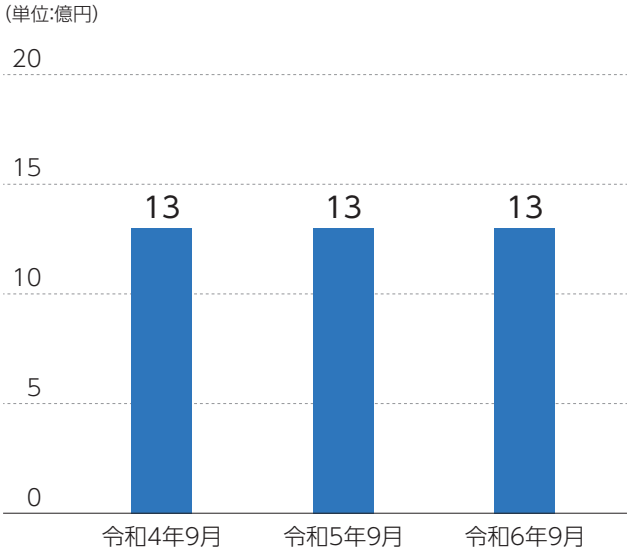
② 収益の状況

■業務純益･コア業務純益・経常利益･当期純利益の推移

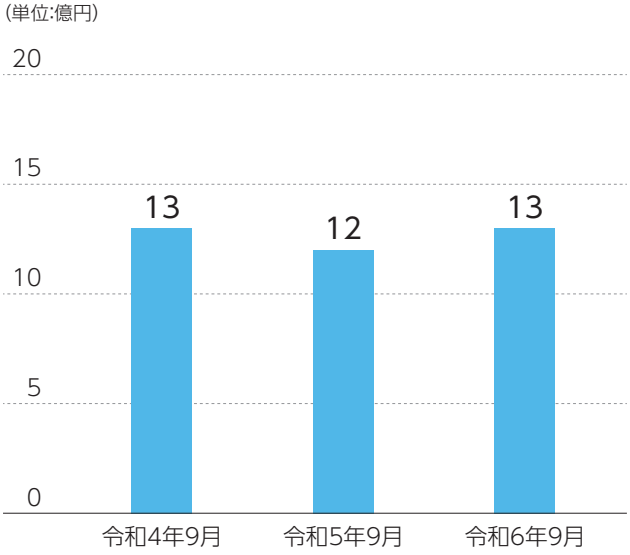
業務純益	コア業務純益	経常利益	当期純利益
13億円	13億円	18億円	16億円

最終的な利益にあたる当期純利益は、16億円を計上しました。

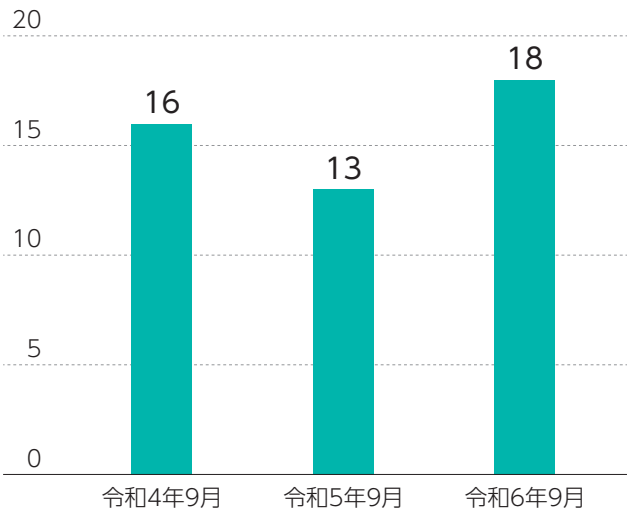
業務純益



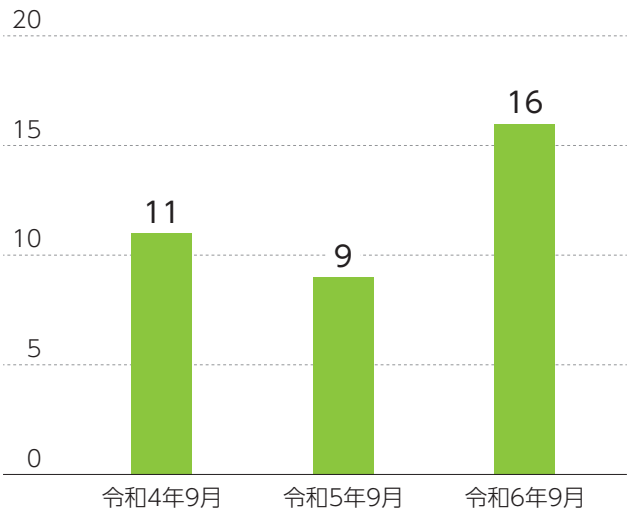
コア業務純益



経常利益



当期純利益



■業績の推移

(単位：億円)

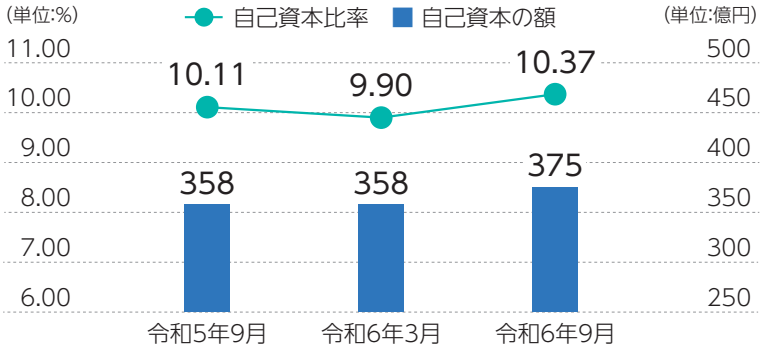
科目	令和2年9月	令和3年9月	令和4年9月	令和5年9月	令和6年9月
業務純益	10	10	13	13	13
コア業務純益	9	9	13	12	13
経常利益	9	14	16	13	18
当期純利益	7	11	11	9	16

③ 自己資本比率の状況

■自己資本比率と自己資本の額の推移

自己資本比率 10.37%　　**自己資本の額** 375億円

自己資本比率は10.37%となり、金融機関の健全性を示す国内基準の4%を大きく上回っています。



自己資本比率の算出

自己資本比率は、金融機関の健全性を示す重要な経営指標です。信用組合には国内基準が適用され、4%以上であることが求められています。

●自己資本比率の求め方

自己資本の額（375億円）／リスク・アセット等（3,617億円）×100=10.37%

■業績の推移

科目	令和4年9月	令和5年3月	令和5年9月	令和6年3月	令和6年9月
自己資本比率(%)	10.08	9.85	10.11	9.90	10.37
自己資本の額(億円)	351	348	358	358	375

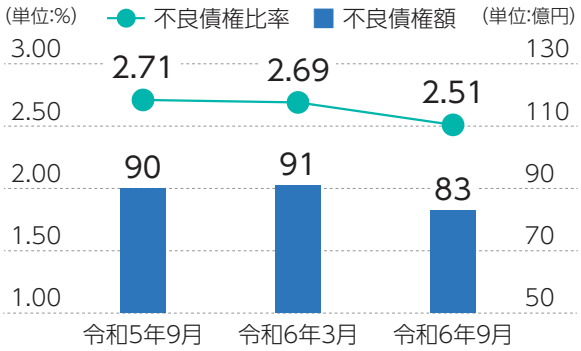
④ 不良債権の状況

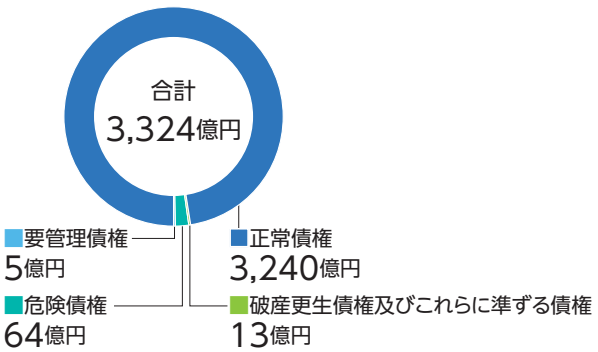
■不良債権比率と不良債権額の推移

不良債権比率 2.51%　　**不良債権額** 83億円

正常債権 3,240億円

不良債権比率は2.51%と低水準を保っています。





■業績の推移

科目	令和4年9月	令和5年3月	令和5年9月	令和6年3月	令和6年9月
不良債権比率(%)	2.27	2.81	2.71	2.69	2.51
不良債権額(億円)	76	95	90	91	83

貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部				負債及び純資産の部			
科 目	令和6年9月	令和5年9月	令和6年3月	科 目	令和6年9月	令和5年9月	令和6年3月
現金	7,947	8,068	8,561	預金積金	661,508	655,915	653,362
預け金	196,866	186,215	179,668	その他負債	2,078	1,647	2,506
有価証券	150,105	149,637	151,853	賞与引当金	239	234	229
貸出金	332,182	332,706	338,783	退職給付引当金	180	229	227
その他資産	5,710	7,476	6,280	役員退職慰労引当金	262	292	310
有形固定資産	10,052	10,495	10,222	偶発損失引当金	161	180	153
無形固定資産	1,729	1,651	1,648	繰延税金負債	—	—	207
繰延税金資産	165	443	—	再評価に係る繰延税金負債	128	128	128
債務保証見返	57	70	62	債務保証	57	70	62
貸倒引当金	△ 940	△ 1,018	△ 1,000	**負債の部合計**	**664,617**	**658,697**	**657,189**
(うち個別貸倒引当金)	(△ 697)	(△ 777)	(△ 746)	出資金	13,783	14,051	13,647
				普通出資金	12,233	12,501	12,097
				その他の出資金	1,550	1,550	1,550
				資本剰余金	1,050	1,050	1,050
				利益剰余金	23,713	21,705	22,336
				組合員勘定合計	38,547	36,807	37,033
				評価・換算差額等合計	711	240	1,857
				純資産の部合計	**39,259**	**37,048**	**38,891**
資産の部合計	**703,876**	**695,745**	**696,081**	**負債及び純資産の部合計**	**703,876**	**695,745**	**696,081**

損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和6年9月	令和5年9月	令和6年3月	科 目	令和6年9月	令和5年9月	令和6年3月
経常収益	5,669	5,178	10,381	特別利益	404	—	—
資金運用収益	4,873	4,682	9,405	特別損失	0	0	379
貸出金利息	3,533	3,422	7,004	税引前当期純利益	2,242	1,336	2,335
預け金利息	164	115	231	法人税、住民税及び事業税	550	359	701
有価証券利息配当金	1,050	969	1,956	法人税等調整額	69	28	54
その他の受入利息	124	175	214	法人税等合計	620	387	756
役務取引等収益	212	211	436	当期純利益	1,621	948	1,578
その他業務収益	12	9	38	繰越金(当期首残高)	669	658	658
国債等債券売却益	3	0	0	当期未処分剰余金	2,291	1,606	2,237
その他の業務収益	8	9	38				
その他経常収益	570	274	500				
経常費用	3,831	3,842	7,666				
資金調達費用	177	119	243				
預金積金利息	176	118	241				
その他の支払利息	0	0	1				
役務取引等費用	122	123	242				
その他業務費用	2	3	5				
経費	3,407	3,364	6,701				
その他経常費用	121	230	474				
経常利益	1,837	1,336	2,715				

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 本資料に掲載されている9月末の計数につきましては、仮決算のため監査法人の法定監査を受けたものではありません。

都内にひろがる大信のネットワーク

本部　〒105-8610　東京都港区東新橋2-6-10　TEL 03(3436)0111(代)

有人店舗・出張所 (令和6年9月末日現在)

店舗名	ATM							台数	住所		電話番号(代表番号)
	平日 ◎印 8:00~21:00 △印 8:00~20:00	土曜 8:45~17:00	日曜 8:45~17:00	祝日 8:45~17:00	年末 (12/31) 8:45~17:00	年始 (1/1~3) 8:45~17:00	現金振込 (平日のみ) 8:45~15:00				
本店営業部	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒105-8610	港区東新橋2-6-10	03(3436)0121
品川駅東口支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒108-0075	港区港南2-3-1	03(3474)8326
十条支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒114-0034	北区上十条2-31-1	03(3907)5111
目黒支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒153-0064	目黒区下目黒6-18-25	03(3711)5656
高円寺支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒166-0003	杉並区高円寺南4-45-4	03(3318)1111
亀戸支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒136-0071	江東区亀戸1-27-9	03(3685)3351
蒲田支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒144-0052	大田区蒲田4-22-17	03(3732)3221
日暮里支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒116-0014	荒川区東日暮里5-11-5	03(3802)8181
新宿支店	△	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒160-0022	新宿区新宿5-1-1	03(3356)2151
三軒茶屋支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒154-0024	世田谷区三軒茶屋2-14-10	03(3424)3181
新小岩支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒124-0023	葛飾区東新小岩5-2-6	03(3691)9536
大塚支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒170-0004	豊島区北大塚1-34-12	03(3918)6411
銀座支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒104-0061	中央区銀座2-12-9	03(3542)8051
吉祥寺支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒180-0004	武蔵野市吉祥寺本町4-10-10	0422(22)9221
恵比寿支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒150-0021	渋谷区恵比寿西2-7-8	03(3463)0561
常盤台支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒174-0063	板橋区前野町2-4-2	03(3969)2535
戸越支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒142-0041	品川区戸越2-6-1	03(3786)5121
府中支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒183-0023	府中市宮町1-33-11	042(363)7511
押上支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒130-0002	墨田区業平4-1-2	03(3625)5001
田町駅前支店	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒108-0014	港区芝5-16-2	03(3453)3201
荏原町駅前支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒142-0053	品川区中延5-1-1	03(3786)8161
福生支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒197-0011	福生市福生1004	042(553)0611
品川支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒140-0004	品川区南品川2-17-6	03(3474)1333
西蒲田支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒146-0094	大田区東矢口3-20-5	03(3738)1106
大井支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒140-0011	品川区東大井6-9-6	03(5493)1911
八王子営業部	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒192-0081	八王子市横山町24-1	042(642)0201
中野山王出張所	◎	◎	◎	×	◎	×	◎	2	〒192-0042	八王子市中野山王3-5-9	042(626)4111
日野支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒191-0011	日野市日野本町2-18-11	042(582)2121
西八支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒193-0835	八王子市千人町2-3-18	042(661)6221
石川支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒192-0032	八王子市石川町522-4	042(646)3011
青山支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒107-0061	港区北青山2-12-32	03(3401)0145
保谷支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒178-0064	練馬区南大泉4-55-5	03(3924)3311
立川支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒190-0011	立川市高松町2-11-24	042(524)6681
堀ノ内支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒166-0013	杉並区堀ノ内3-3-15	03(3311)1141
三鷹支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒181-0013	三鷹市下連雀3-35-1	0422(48)2311
東大和支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒207-0014	東大和市南街3-55-8	042(567)2011
荻窪支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒167-0043	杉並区上荻1-19-9	03(3391)1931
富士見台支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒177-0034	練馬区富士見台2-18-5	03(3999)7163
浅草支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒111-0034	台東区雷門2-17-14	03(3842)2011
花畑支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒121-0061	足立区花畑4-37-16	03(3859)2111
足立支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒123-0845	足立区西新井本町4-8-16	03(3898)2111

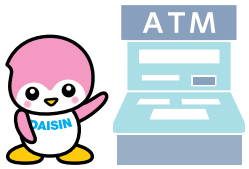
窓口営業時間の変更について
令和5年10月2日より窓口営業時間を9時～15時とさせていただきました。

無人出張所

店舗名	ATM								住所	
	平日 ◎印 8:00～21:00 ◇印 8:00～18:00	土曜 8:45～17:00	日曜 8:45～17:00	祝日 8:45～17:00	年末 (12/31) 8:45～17:00	年始 (1/1～3) 8:45～17:00	現金振込 (平日のみ) 8:45～15:00	台数		
京浜蒲田出張所	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒144-0052	大田区蒲田4-5-7
十条銀座出張所	◎	◎	×	×	◎	×	×	1	〒114-0031	北区十条仲原1-5-9

■ATM設置状況（令和6年9月末日現在）

区分	ATM（現金自動預払機）
店舗内	70台
店舗外	2台
計	72台



地元に密着した地域貢献活動

地域行事への参加を通じて地域の活性化をお手伝い

祭礼などの地域行事への参加や、店舗設備の提供を通して、地域の活性化をお手伝いしました。

地域行事への参加

大井支店

「大井蔵王権現神社例大祭」に参加

十条支店

十条銀座商店街「ちびっ子縁日」に参加

日暮里支店

「元三島神社例大祭」に参加

本店営業部

汐留イタリア街商店会主催「イタリア街フェスタ」に参加

立川支店

「熊野神社例大祭」に参加

福生支店

「福生七夕祭り」に参加

日暮里支店

「東日暮里5丁目町会盆踊り大会」に参加

常盤台支店

「熊野神社例大祭」に参加

日野支店

「八坂神社例大祭」に参加

恵比寿支店

「渋谷氷川神社例大祭」に参加

交通安全活動への参加

亀戸支店

西大島交差点での
交通安全活動

社会貢献活動

大信は地域社会の一員として、活力ある地域社会の実現を目指し、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

一般財団法人あすなろ会

●一般財団法人あすなろ会に対して62年間、物心両面にわたり支援

（一財）あすなろ会の活動は、英会話教室・茶道教室などの教養教室の他、新年のつどい、あすなろ祭等のイベント、さらに中小企業経営者を対象とした中小企業経営環境研究会、大信と共催の合同時局講演会等多岐にわたり行われています。大信では、このような（一財）あすなろ会の活動に対して基金・寄付金などを拠出、同会事務所の提供、職員の派遣などの支援を継続しております。これらの活動基盤は大信と大信全店舗のお取引先1,000先を超える賛助会員のご協力によって支えられております。

令和6年5月8日
第19回「合同時局講演会」

令和6年8月31日
創立62周年「あすなろ祭」アトラクション

▶ 詳細は（一財）あすなろ会ホームページをご覧ください。https://www.asunarokai.org/

イベントの開催、店舗スペースの提供

「ふれあいギターコンサート」を開催

足立支店

西新井住区センターにおいて足立支店主催の「ふれあいギターコンサート」を開催しました。当日は50名程が来場するなか、著名なギター奏者である村治昇氏のお弟子さん3名を招き、10曲を演奏していただきました。夏を感じる曲や懐かしい曲など、三者の奏でるハーモニーを1時間半にわたり堪能することができ、ご来場の皆さんも大満足のご様子でした。

十条支店

看護学院のフィールドワーク学習に協力

帝京高等看護学院の学生16名が、フィールドワーク学習のため十条支店を訪れ、職員が「来店される高齢者や障がい者に対するサービスや関わる際の注意」、「事件や事故につながる可能性を発見した場合の対応」について説明しました。今回は看護学院のフィールドワークの一環ということでしたが、今後も依頼があれば積極的に対応していきます。

事業者をサポート

● 創業支援

日本政策金融公庫との協調融資による創業支援

大東京信用組合と日本政策金融公庫は、平成26年10月に「業務連携・協力に関する覚書」を締結し、平成28年11月には協調融資商品「大東京ブリッジ・サンライズ」、「大東京ブリッジ・サクセス」を創設して、創業期等にある中小企業の支援を強化してまいりました。また、業務連携を結んで以来、職員間で相互に勉強会を行うなど連携を深めています。

創業支援実例紹介 本店営業部のお客さま

今回は、ハングリィジョーズホットチキンジャパン株式会社（東京・港区）様への支援を紹介させていただきます。

同社では、米・ハングリィジョーズホットチキンの日本向けチキンバーガーブランドとして、令和6年8月8日（木）、東京・秋葉原に国内第1号店「ハングリィジョーズ東京 神田本店」をオープンされましたが、当組合が日本政策金融公庫東京中央支店との協調融資でスタートアップ資金を迅速に支援しました。

また、若手経営者相互の情報や意見の交換、勉強会などを通じて、各会員事業者の発展と地域社会に貢献することを目的とした「大信ひまわりの会」の趣旨にご賛同いただき、ご入会いただきました。

唐 遥代表より

大信さんは、きめ細やかな支援が印象的であり、「大信ひまわりの会」は創業したばかりの私にとって、人脈を広げられる交流の場であるため、入会させていただきました。

Check

同店のチキンバーガーは、肉厚の鶏肉を独自手法で調理、辛さが強いハバネロなどのスパイスを使った秘伝の旨辛ソースで仕上げています。日本独自の世界観を演出した店舗内装も特徴的です。

ハングリィジョーズ東京　神田本店

所在地：東京都千代田区神田須田町2-3-12
12KANDA1階

HPはこちらより

「女性・若者・シニア創業サポート2.0」を通じた創業支援

大信では地域を元気にする事業の創業を支援するため、「女性・若者・シニア創業サポート2.0」を取り扱っています。東京都との連携により、新たに、都内地域に根ざした企業を数多く生みだすなど、地域経済の活性化に向け、事業実績や担保がない女性、若者、シニアを応援しています。

支援にあたり、提携している創業アドバイザーがセミナーの開催や個別相談、事業計画書づくりのアドバイス、融資後の経営サポートなど、具体的に創業者を支援します。

する取り組み

●若手経営者をバックアップ（しん研青年部会・大信ひまわりの会）

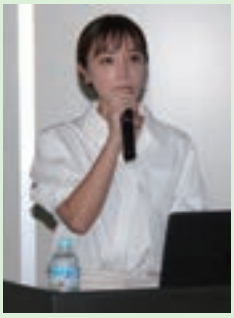
企業経営に関する会員相互の情報や意見の交換、勉強会などを通じて、各会員事業者の発展と地域社会に貢献することを目的とした「大信ひまわりの会」5ブロック（会員資格満55歳未満の経営者・後継者）と多摩地区の「しん研青年部会」（会員資格満50歳未満の経営者・後継者）の合計6ブロックで若手経営者の会を組織化しています。各ブロックともに代表幹事・幹事をはじめ会員の皆さまの協力により、研修・講演会・交流会等を開催し、会員同士の交流・親睦を図っております。また、他ブロック会員との交流についても、「合同講演会および交流会」や「合同ゴルフコンペ」を開催し、会員同士のマッチング等の機会を提供しています。

しん研青年部会・大信ひまわりの会　合同講演会および交流会を開催

令和6年9月11日（水）、「しん研青年部会・大信ひまわりの会　合同講演会および交流会」を開催しました。

第一部の講演会では株式会社寿商店 常務取締役の森朝奈氏より「魚屋の跡取りが強行した現場のすごいDX」と題し、ご講演いただきました。豊富な経験や説得力あるお話に、会員の皆さまも興味深い様子でありました。

第二部の交流会では大信役職員との交流のほか、ブロックを超えた会員間の交流も活発に行われ、参加された会員の皆さまには有意義な交流会であったものと思われます。


講師の森朝奈氏

合同交流会の様子

●経営改善支援

中古自動車販売業A社の改善事例 ～外部支援機関と連携した経営改善～

大信＋外部支援機関	
業　　況	嗜好性の高い自動車を専門に扱っていることから固定客に恵まれていたが、昨今の中古自動車の仕入れ値高騰から仕入れが困難となり、機会損失が発生し売上が減少、既往債務の返済が負担となり資金繰りが急激に悪化した。
A社への支援	ビジネスサポートデスク東京セントラル（東京商工会議所）を活用し、経営改善計画の策定および販路拡大、資金繰り改善に取り組みました。
主な取り組み	ビジネスサポートデスク東京セントラルの専門家と連携し、以下の取り組みを行いました。 ● 専門家による事業面と財務面からの課題・問題点の抽出と経営改善計画の策定。 ● インターネットを活用した販売促進を支援。 ● 需要の繁閑と機動的な中古車の仕入れに対応するため、極度額を設定し短期の資金繰りを支援。 ● 既往債務の組み換えを行い、返済負担を軽減することで、長期の資金繰りを支援。
支援の結果	上記の取り組みの結果、業績の回復につながっています。 ● 販売促進が功を奏し引き合いが増加したことから売上が回復、黒字転換につながっている。 ● 資金繰りに余裕ができたため、自動車カスタマイズ部品の在庫を保有することが可能となり、サービス部門の売上増加により利益率の改善が図れた。 ● 中古自動車の見込み在庫を保有することで、機会損失が減少、売上増加につなげている。

各種セミナーの開催

●第40回しん研講演会開催

令和6年6月12日(水)、八王子営業部において「第40回だいしん経営研究会講演会」が76名参加のもと開催しました。

今回は「どうなる日本の政治」と題して、読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏に講演をしていただきました。長年に亘り国内外の政界の舞台裏を取材されていた経験から様々な角度で日本の政治について丁寧に分かり易くご講演いただき、会員の皆さまは熱心に聴かれていました。

「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理等の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しております。

また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

企業のライフステージに応じた取引先企業への取り組み状況

1. 創業・新事業支援（令和6年度）

●融資実績	43件	276百万円
保証協会付創業支援融資	42件	273百万円
東京都「女性・若者・シニア向け」創業融資	1件	3百万円
（うち日本政策金融公庫との協調創業支援融資）	9件	98百万円

2. 外部機関・外部専門家等への相談等対応件数（令和6年度）

東京信用保証協会	36件
東京都中小企業振興公社	2件
東京都「地域金融機関による事業承継促進事業」	8件
東京都よろず支援拠点	3件
地方公共団体・商工会議所等	8件
士業（中小企業診断士・会計士・税理士等）	0件
その他	3件
●合 計	60件

3. マッチングを通じた事業支援（令和6年度）

- 大信のお客さま×大信のお客さま
  13件（令和2年4月～令和6年9月累計：125件）
- 大信のお客さま×他信組のお客さま
  0件（令和4年7月～令和6年9月累計：5件）

4. 経営改善支援等を目的とした融資商品取組実績累計

- 商品名：「リニューアル」・「キャピタルプラス」・「二世代」・「オーナー」等
  463件　72,960百万円
  （平成15年4月～令和6年9月）

地域経済活性化の取り組み

大信は、地域の発展とお客さまとの共通価値の創造・共存共栄を果たすべく、金融仲介機能を十分に発揮し、皆さまのベストパートナー・バンクを目指して歩んでまいります。

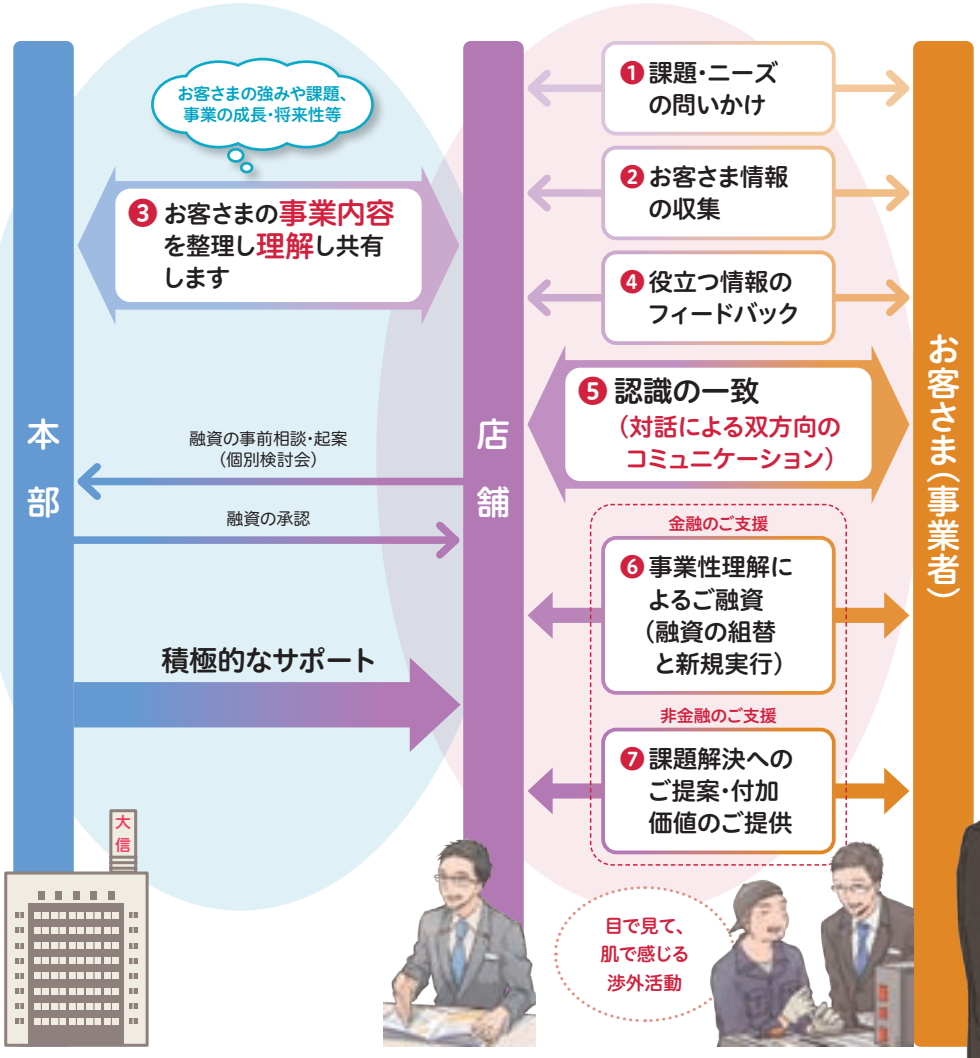
対話を通じた事業性理解への取り組みについて

大信は、お客さま一人ひとりの事業に寄り添い、対話による双方向のコミュニケーションを通じて、お客さまが直面するさまざまな経営課題についての解決策をお客さまとともに考え、店舗および本部が一体となってご支援させていただきます。

そのために、渉外担当者をはじめ職員一人ひとりが、日々の業務活動を通じてお客さまの事業をよく理解し、お客さまのライフステージに応じて事業に役立つ情報をタイムリーにご提供するほか、将来に亘り安定的な成長・繁栄につながる“新たな価値”をお客さまとともに創造してまいります。

事業性理解に向けた7つのプロセス
～Seven processes～

大信はお客さまの**事業を理解**し、最適なご提案に向けて
骨身をおしまず行動いたします



大信のSDGsへの取り組み

大信は、金融サービスの提供にとどまらず、地域社会の課題解決と成長を通じて、持続可能な社会の実現を目指し、さまざまな取り組みを実践しています。

「パートナーシップ構築宣言」の公表

令和6年9月5日、大信は、サプライチェーンの取引先の皆さまをはじめ取引先事業者の皆さまとの連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、「パートナーシップ構築宣言」を公表しました。本宣言の公表は、信用組合業界で初めてとなります。

今後も、「地域に密着し地域社会に奉仕する」という経営理念のもと、持続可能な社会の実現に向け、地域の社会・経済・環境等の諸課題の解決に取り組むなど、協同組織金融機関としての使命を果たしてまいります。

なお、公表文は、大信HPおよび「パートナーシップ構築宣言」ポータルサイトに掲載されておりますのでご覧ください。

パートナーシップ構築宣言

※パートナーシップ構築宣言とは、経団連など経済団体と関係各省で構成する「未来を拓くパートナーシップ構築推進会議」において、令和2年5月に創設され、サプライチェーン全体の付加価値向上と規模・系列等を越えた連携促進による共存共栄を目指し、個別企業が取り組み方針を自主的に宣言する枠組みです。

視認性と環境に配慮した大信のディスクロージャー誌

大信は、令和元年10月1日「SDGs宣言」を公表し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでおりますが、それらの取り組みをご報告するディスクロージャー誌も、発行にあたり視認性と環境に配慮しております。

- 用紙　：責任ある木質資源や再生資源を使用したFSC®認証用紙
- インキ　：環境配慮型インキ（ノンVOCインキ）
- 印刷　：有害な廃液を排出しない水なし印刷
- 製造、廃棄に発生するCO_2をカーボンオフセット済
- CO_2排出量　：453g-CO_2/COPY

※この印刷物は、リサイクルを阻害しない資材だけを使用しており、再び印刷用の紙へリサイクルできます。

UD FONT　FSC ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C022915　TOYO INK nonVOC　GREEN PRINTING JFPI P-A10007　CARBON OFF SET　Carbon Offset for 453 g-CO2/copy Waterless Printing. Naturally.　リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

大信の取り組みを知る編

大信のSDGsへの取り組み

P17へ

- 「パートナーシップ構築宣言」の公表
- 視認性と環境に配慮した大信のディスクロージャー誌

地域経済活性化の取り組み

P16へ

- 対話を通じた事業性理解への取り組みについて
- 各種セミナーの開催
- 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み
- 企業のライフステージに応じた取引先企業への取り組み状況
- 事業者をサポートする取り組み

社会貢献活動

P12へ

- 一般財団法人あすなろ会
- 地元に密着した地域貢献活動

『お客様相談室』

何かお困りの点やご相談等がありましたらご連絡ください。

大信は、お取引の店舗窓口でご相談等をお受けするほか、本部でも、お客さまとのホットラインの役目を担う「お客様相談室」を設置し、お客さまが安心してお取引いただけるよう、信頼関係強化に努めております。

一般のご相談

フリーダイヤル

0120-402-003

受付時間　当組合営業日の9:00～17:00

大信の取り組みについてはこちらから

大東京信用組合　2024年度上半期 ディスクロージャー誌〈情報編〉

大信Report2024

2024年4月1日から2024年9月30日まで

大信の取り組みを知る編

地域の発展　お客さまの繁栄のために

編集／大東京信用組合 総務部
東京都港区東新橋2-6-10　電話03(3436)0124
令和6年11月発行
URL　https://www.daisin.co.jp/